

# 交付申請書・添付書類の記載例

書き方が分からないときは、右下に記載の問い合わせ先までお問い合わせください。

様式第1号(第5条関係)

提出日を記入してください。

令和6年6月20日

鳥取県知事 平井 伸治 様

申請者の住所、氏名を記入。  
申請者は原則として出場者本人と  
保護者の連名としてください。

住所 鳥取市東町1-220  
申請者氏名 鳥取 花子 (出場者)  
鳥取 花江 (保護者)  
(団体にあっては、名称及び代表者の氏名)

令和6年度鳥取県次代の文化芸術を担う人材育成事業補助金交付申請書

令和6年度鳥取県次代の文化芸術を担う人材育成事業補助金の交付を受けたいので、鳥取県補助金等  
交付規則第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

補助事業等の名称	令和6年度鳥取県次代の文化芸術を担う人材育成事業補助金
算定基準額	金79,800円
交付申請額	金54,900円
添付書類	1 事業計画書 2 収支予算書(に準ずる書類)

収支予算書の補助対象経費の小計額を記入。  
(2ページ目に緑枠で示した部分)

右側の計算式で算出した補助金額を記入。  
※予選大会等と本選大会を同時に申請する場合は、  
それぞれ算出した補助金額を合計してください。

## 公募展・コンクール等挑戦支援事業 補助金額について

### ① 単独開催、ブロック大会・予選大会の場合

補助金の対象となるのは、参加料の10/10(上限2万円)です。

※参加料が2万円以下場合、参加料の全額が補助金額となります。  
参加料が2万円以上の場合、2万円が補助金額となります。

### ② 本選大会の場合

補助金の対象となるのは、参加料の10/10、交通・宿泊費の1/2(参加料と交通・宿泊費の合計額の上限4万5千円)です。

※交通・宿泊費は、出場者本人に係るもののみが対象です。  
※合計額が4万5千円以下の場合、以下の計算式で計算した合計額が補助金額となります。  
合計額が4万5千円以上の場合、4万5千円が補助金額となります。  
※県外宿泊費の上限は、9,800円/泊です。

ア 参加料 \_\_\_\_\_ 円 × 10/10 = \_\_\_\_\_ 円 …… ①②とも対象

イ 交通費 \_\_\_\_\_ 円 × 1/2 = \_\_\_\_\_ 円 } ②のみ対象  
※公共交通機関のみ対象、自家用車は対象外

ウ 宿泊費 \_\_\_\_\_ 円 × 1/2 = \_\_\_\_\_ 円 }  
※基本的に前泊のみが対象。金額が未定の場合は、上限額(9,800円)で計算してください。

合計額 (ア+イ+ウ) \_\_\_\_\_ 円

### 【お問い合わせ先】

鳥取県文化政策課

担当：澤田、青砥

電話：0857-26-7839

電子メール：bunsei@pref.tottori.lg.jp

様式第1号の4（第4条、第7条関係：（5）公募展・コンクール等挑戦支援事業に係るもの）  
令和6年度鳥取県次代の文化芸術を担う人材育成事業補助金補助事業計画（報告）書

出品者・出場者について記載してください。

1. 補助対象者（出品者・出場者）

氏名（ふりがな）	（ふりがな） とっとり はなこ 鳥取 花子
学校名・学年	〇〇市立△△中学校 3年生
経歴	（取組開始時期、公募展・コンクール等での成績等を記載してください。別表5第1欄②入選・入賞者への支援を申請する場合、対象となる公募展・コンクール等での成績を記載してください。） 〇歳からバレエを習い始めた。 〇〇年（〇歳）、・・・バレエコンクールで入選。〇〇氏に師事。

2. 公募展・コンクール（講習会）等の概要 出品・出場される大会について記載してください。

名称	△△バレエコンクール （実演芸術分野のコンクールの場合、該当するものに〇をしてください） 単独開催 ・ <input checked="" type="checkbox"/> ブロック大会又は予選大会 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 本選大会
実施機関	△△バレエ協会
募集（応募）期間	令和6年〇月〇日～〇月〇日
開催日（期間）	令和〇年〇月〇日（予選大会）、〇月〇日（本選大会）
開催場所	（名称） ・・・・ホール （所在地） 〇〇県〇〇市・・・
出品・出場内容（受講内容等）	（出品する作品や、出場する分野について記載してください） ジュニア部門

（注）公募展・コンクール（講習会）等の開催要項等を添付すること。

※実施日・参加料などがわかる大会概要などの添付をお願いします。

3. 実施結果（実績報告時に記載）

結果	
参加した感想	
今後の課題、展望	

（注）参加の状況又は結果が分かるもの（参加証、結果通知等）を添付すること。

4. 他の補助金の活用の有無 他に活用する補助金の有無を記載してください。

[ 有 ・ 無 ] (名称: \_\_\_\_\_ 問い合わせ先: \_\_\_\_\_)

※他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに〇をください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先（補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先）を記載してください。

申請者連絡先

電話	0857-26-1111
E-mail	tottori@mail.com

保護者の方の連絡先を記載してください。

様式第2号（第4条、第7条関係）

令和6年度鳥取県次代の文化芸術を担う人材育成事業補助金・収支予算（決算）書

1 収入 (単位:円)

区分	本年度予算額	本年度決算額	積算内訳
本補助金	54,900		
自己資金	24,900		
入場料（参加料）			
その他の収入（民間・市町村補助金、企業協賛等）			
計	79,800		

交付申請額  
記載例の計算式  
（予選）参加費20,000円  
（本選）参加費10,000円  
交通費+宿泊費(40,000+9,800) ÷ 2 = 24,900  
合計 34,900円  
⇒予選+本選=20,000+34,900=54,900

（注）市町村補助金の額の確認は、当該市町村助成額（確定額）がわかる書類により行う。

2 支出 (単位:円)

区分	本年度予算額	本年度決算額	積算内訳
出品・参加料（受講料）	30,000		予選大会 20,000円 本選大会 10,000円
（額装代）			
（輸送料）			
（交通費）	40,000		飛行機（鳥取～羽田）往復35,000円 JR（羽田空港～〇〇）往復5,000円
（宿泊費）	9,800		本選大会前日〇月〇日 1泊分
（材料費）			
小計	79,800		
補助対象外経費			
小計			
合計	79,800		

未定の場合は交通費など概算でかまいません。ただし、実績報告における補助金の増額はできませんので、想定されるすべての内容について記載してください。

算定基準額

※補助対象外経費は、記載しない。

収入と支出の合計額は同額であること。  
（収入の合計額から補助金を引いた額を自己資金に記入。）

（注1）決算書の補助対象経費については、内訳のわかる領収書等証拠書類を添付すること。

（注2）会場使用料は、前日通し稽古・リハーサル、公演当日に要する経費のみ補助対象経費とする。

（注3）付帯設備費は、会場となった施設の備品使用料のみ補助対象経費とする。

（注4）印刷費は、プログラム、図録、ポスター、チラシ、入場券及び台本等の印刷に要する経費（チラシ等の送料も含める。）を補助対象経費とする。

（注5）広告宣伝費は、新聞・雑誌等広告掲載、テレビ・ラジオ等放送、ダイレクトメール（送料も含める。）、看板製作等による事業周知に要する経費（新聞折込は除く。）を補助対象経費とする。

（注6）輸送料は、輸送に係る損害保険料を含めた経費を補助対象経費とする。

（注7）交通費は、最も経済的な通常の経路及び方法により往復する経費を補助対象経費とする。宿泊費の補助対象上限額は、宿泊地が県内の場合は8,200円/泊、県外の場合は9,800円/泊とする。